

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当 部課	部課コード	100300	2998-9158
事業コード	営農開始給付金事業		農業振興課		
100305			グループ	農政グループ	
開始年度		平成 24 年度	終了年度	年度	

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱 所沢市営農開始給付金事業実施要領			
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	章 産業・経済	節 農業	基本方針	経営基盤の強化
事業開始の背景	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な強い農業を実現するには、青年の新規就農者を大幅に増加させる必要がある。新規就農するにあたって、就農後の所得確保等が課題となっていることから、就農後の青年新規就農者に対する支援が必要となっている。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	新規就農者の経営の安定を図り、地域の担い手農業者となり、地域農業の活性化を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	5 人
	平成20年度以降(給付対象期間5年間)に農業経営を開始した45歳未満の独立・営農就農者			平成 27 年度	1 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
国 県 市へと給付額全額が補助金として交付され、市が受給者に給付する形となっている。 給付は、半期(4~9月、10月~3月)ごとに75万円ずつ給付することを基本としている。 市は年2回、就農状況を確認し、適切な農業経営を実施しているかを確認する。					

経費	会計種別	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
	一般会計	予算現額	9,750		1,500		9,000
	決算(見込み含む)	9,750		1,500			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 の内訳となっています。	
	正規職員人件費	0.30 人	2,616	0.27 人	2,338		
	事業費合計	12,366		3,838			
	財源内訳	2,616		2,338			
	一般財源	9,750		1,500		9,000	
	国・県支出金						
	その他()						

実績	項目名	項目説明	単位	H 26				H 27				H28見込み				将来目標			
				H 26		H 27		H28見込み		将来目標									
活動実績	新規就農を目指す研修生数	新規就農を目指して研修をしている者の数	人	6		8		5		10									

成果	項目名	項目説明	単位	H 26		H 27		H28目標値		将来目標	
				目標値	実績	目標値	実績	目標値	将来目標		
成果指標	受給者の経営面積	給付金の受給者が農業経営している農地面積	㎡	30,000	42,512	30,000	3,716	30,000	30,000		
				<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図							
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	142	12	どちらかをチェックしてください				

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	<ul style="list-style-type: none"> 新たに農業経営を開始しようとする者に営農実践研修を実施しており、その研修生のうち、3名を平成28年度からの新規就農者として認めた。 平成27年度から新規就農円滑化推進事業を計画し、新規就農者への更なる支援を行った。 	当初平成27年度に給付を予定していた4名のうち3名について、平成26年度補正での対応となり平成27年度の給付が1名となったため、目標面積を達成できなかった。なお、当初平成27年度に給付を予定していた4名で農地面積を算出すると30,257㎡となり、目標達成となる。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	就農初期段階の支援策として大変有効であり、新規就農者の確保を図るためにも継続していきたい。
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了	次年度予算 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	給付対象者が10名となり、増額する予定である。

評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	市の新規就農支援を受けて今年度就農した3名と、すでに就農しているが継続して給付を希望する3名に対し、給付金を支給することとなる。市の新規就農支援を受け、今後就農した後に給付対象の見込みとなる者が複数名いる。		給付対象者の経営農地拡大や担い手不足の解消にも効果が表れており、実施主体の国に対して事業の継続を要望していく。	
評価日	H28.8.17	評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一	

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無